＜概況＞

設置管理者	国土交通大臣
位置	N 41°　46′　12″ E 140°　49′　19″
標高	34.1m
面積	182ha
着陸帯	3,120m×300m　A級
滑走路	3,000m×45m　LA-1
誘導路	3,406m×23～34m
エプロン	109,247㎡ LJ3、MJ2、SJ1、P3、S1
航空保安施設等	ILS CAT-Ⅰ　12
駐車場	813台
ターミナルビル	25,759㎡
運用時間	07:30～20:30

出典：令和3年5月14日国土交通省告示第445号

＜沿革＞

昭和36年4月	函館空港開港（滑走路1,200m）
昭和46年8月	ターミナルビル供用
昭和46年11月	滑走路延長（2,000m）
昭和51年9月	ソ連ミグ25強行着陸
昭和53年12月	滑走路延長（2,500m）
平成4年7月	滑走路延長事業着手
平成6年4月	国際定期路線開設（ユジノサハリンクス線）
平成11年3月	滑走路延長（3,000m）
平成11年4月	新ターミナル拡張事業着手
平成17年6月	新ターミナル供用
平成18年6月	国際定期路線開設（仁川線）
平成24年9月	国際定期路線開設（台北線）
平成25年3月	函館～伊丹線開設
平成26年4月	滑走路端安全区域（西側）整備開始
平成29年2月	国際線ターミナルビル全面増改修
令和3年3月	北海道エアポート（株）による運営事業開始